



寺報

2023年(令和5年)

No. 328

3月号

Zenkyo-ji monthly

Communications Paper

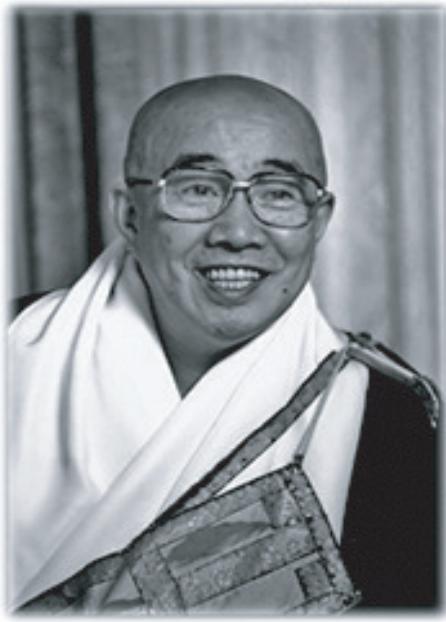
En [えん]

縁



高名なお坊さん(その15)

高田好胤(1924年～1998年)薬師寺元管主 法相宗管長



高田好胤師

1300年以上の歴史を刻む薬師寺(奈良市)の名管主で、高齢者から若者まで誰もが親しみやすい法話を知られた高田好胤師。

高田好胤師は、厳しい指導で知られた薬師寺の橋本凝胤師に師事。昭和42年、薬師寺の管主に就任すると、歴史上の戦や災害で大半が失われていた「白鳳伽藍」の復興を目指す。写経の納経料をその資金に充てるという「写経勧進」を始め、全国を行脚した。

昭和51年に金堂の再建を実現。その後、西塔や中門などの復興も果たした。この間、先の大戦の戦没者慰霊のため、沖縄をはじめ全国各地、海外にも足を延ばした。

高田好胤師は、寺を訪れる修学旅行生さんにユーモアあふれる分かりやすい法話を続けたことでも知られる。「仏心の種をまく」という信念からだった。その巧みな語り口は、仏の教えから市井の出来事まで幅広く「話のおもしろいお坊さん」として人気を集め、テレビやラジオにも出演した。



若い頃の高田好胤師



薬師寺で説法中



善教寺報恩講の読経(令和4年12月2日)



善教寺報恩講の参拝者

今後は、より一層、一期一会を大切に、人生を歩んでいきたいと思います。

これから春に向けて、とても良い季節になります。桜満開のお花見が楽しみになつてきました。今年の桜は、今まで以上に美しく咲き誇つていてことでしょう。コロナ禍になつたからこそ気付けたこと、いろいろありました。大切な方といつでも会えるということは、当たり前ではなく有り難いことだつたんですね。

旅行にも行けますよ。お孫さんと、久しぶりに会えると、樂しみにされている方も多くいらっしゃるでしょう。友人と、食事に行けます。ノーシャルディスタンスなんて言う、ヘンテコな距離感も関係なくなり、不要不急でも外出できますよ。なんだかウキウキしてきました。

新型コロナウイルスの新規陽性者、東広島では、ついに一桁台になりました。しかし、マスク解禁になつてから、どうなるか?心配ではありますね。大切な方と、心置きなく会えるようになりますね。じがしませんか?

住職レター